



千葉開府 Road to 900 since 1126	平成30年9月13日
	教育委員会事務局
	教育総務部企画課
	電話 245-5907
	内線 8021

千葉市立千城台北小学校と千城台西小学校の統合について

千葉市では、若葉区の千城台地区において、平成30年8月20日に千城台地区学校適正配置地元代表協議会から「千城台北小学校と千城台西小学校との統合に関する要望書」が千葉市教育委員会教育長に提出されたことを受けて、本日（9月13日）開催された平成30年千葉市教育委員会会議第9回定例会において、小学校の統合を決定しましたので、お知らせします。

1 決定事項

千城台北小学校と千城台西小学校の統合を次のとおり実施する。

- (1) 統合場所
統合小学校（新設校）は、現千城台北小学校の位置
- (2) 統合時期
平成32年4月に新設校として開校

【決定理由】

- ①学校規模の適正化が図られること。
- ②子どもたちの通学距離や安全性に特に問題がないこと。
- ③地域コミュニティに配慮し、バランスのとれた学校配置であること。
- ④子どもたちの負担軽減と学校施設の充実を図るため、十分な準備期間を確保できること。

【千城台地区学校適正配置地元代表協議会の構成】

地元の小・中学校のPTA・町内自治会・青少年育成委員会の代表者、学校評議員等22人で構成。
 （会長 角田 信夫氏、副会長 大澤 見子氏 山崎 ゆかり氏）

2 経緯

- 平成19年10月 「千葉市学校適正配置実施方針」を策定
- 平成22年 2月20日 「千城台地区学校適正配置地元代表協議会」を設置
- 平成29年 9月20日 平成29年千葉市教育委員会会議第9回定例会において、千城台南小学校と千城台旭小学校の統合が決定（平成33年4月開校予定）
- 平成30年 1月31日 第40回地元代表協議会において、千城台北小学校と千城台西小学校の統合が合意
- 8月20日 「千城台北小学校と千城台西小学校との統合に関する要望書」が千葉市教育委員会教育長へ提出

3 統合スケジュール

- ・平成32年4月に、千城台北小学校と千城台西小学校が現千城台北小学校の位置で統合する。
 なお、現千城台北小学校の改修工事の間は、現千城台西小学校を仮校舎として使用する。

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
北小	通常使用	通常使用 (設計期間)	改修工事	統合校の校舎として 使用	跡施設
西小	通常使用	通常使用	統合 仮校舎として使用		

4 統合小学校（新設校）の位置



<統合小学校>
現千城台北小学校の位置とする。

<通学区域>
・千城台北 1～3 丁目
・小倉町の一部
・千城台西 1～3 丁目

現千城台西小学校

5 児童数・学級数の推移

- ・平成30年度は、平成30年5月1日現在の実数（特別支援学級は含まない。）
- ・平成31年度以降は、30年度に算出した推計（特別支援学級は含まない。）

学校名	年度	H30	H31	学校名	年度	H32
千城台北小学校	全学級数	6	6	統合新設校	全学級数	12
	全児童数	134	132		全児童数	404
千城台西小学校	全学級数	11	11			
	全児童数	263	264			

6 今後の予定

- ・千城台北小学校と千城台西小学校の円滑な統合に向け、保護者・地域・学校の代表者、教育委員会関係課で構成する統合準備会を設置し、平成32年4月の開校に向け準備を進めていく。

<参考>

千葉市における統合実績（※カッコ内は統合前の学校名）

- 平成18年4月1日 ①花島小学校（花見川第四小、第五小）
- 平成23年4月1日 ②高洲小学校（高洲第一小、第二小）
- ③真砂東小学校（真砂第一小、第四小）
- ④真砂西小学校（真砂第二小、第三小）
- ⑤真砂中学校（真砂第一中、第二中）
- 平成24年4月1日 ⑥高浜海浜小学校（高浜第二小、第三小）
- 平成25年4月1日 ⑦磯辺小学校（磯辺第一小、第二小、第四小）
- ⑧磯辺中学校（磯辺第一中、第二中）
- ⑨幸町第一小学校（幸町第一小、第四小）
- 平成27年4月1日 幸町小学校（幸町第一小、第二小）

※2段階で統合を実施

- 平成27年4月1日 ⑩花見川中学校（花見川第一中、第二中）
- 平成29年4月1日 ⑪花見川小学校（花見川第一小、第二小）

※平成33年4月1日に千城台南小学校と千城台旭小学校が、現千城台旭小学校の位置で統合することが決定している。